

学年	教科等	単元等	活用アプリ
小4-中3	-	他者参照で班ごとの話し合いを広め深める	オクリンクプラス
授業内容	班ごとに話し合い、全体で共有する		
準備:	・オクリンクプラスの授業を作成する。		
授業の流れ:	<ol style="list-style-type: none"> 「みんなのボード」に、班で1枚のカードを作成し、各自意見を書き込む。先生は「みんなのボード」上で各班の状況を確認する。 ※話し合いの状況に応じて、子供たちは他の班のカードを確認してもよい。 1枚のカードに書ききれなかった場合や、次の発問に移った際にはカードを追加してつなげる。 ※意見が増えたときは、班の代表意見は赤い丸で囲んだり、最後のカードに結論をまとめるなど話し合いの結果がわかりやすいように工夫しておく。 各班が書き込んだカードを先生が大型モニタ等で提示し、全体に共有する。 		
サポータおすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> 共同編集は、全員が同時に書き込めるホワイトボードのような手軽さに加え、カードや画像の追加、色を使った種類分けや強調などで話し合った内容が可視化されます。また、リアルタイムで先生が状況確認でき、全体共有も即時にできるといったメリットがあります。 「各自入力後は、班の入力担当者以外はタブレットを閉じる」など、入力時間と話し合う時間のメリハリをつけると、より話し合い活動が活発になります。 		

中学1年保健体育
「ストレスへの対処の方法」の例
子供たちは、班で1枚のカードに書き込む



先生は、みんなのボードのクイックメニューを開き、「自由配置」以外に設定します。



カードをクリックして拡大表示すると、カード左上に表示される左右の矢印でカードを順番に提示できます。

